

第5回 北海道スポーツ少年団空手道交流大会要項

- 主 催 (公財) 北海道スポーツ協会北海道スポーツ少年団
北海道空手道連盟
- 主 管 札幌市スポーツ少年団空手道専門部
- 後 援 (一財) 札幌市スポーツ協会札幌市スポーツ少年団 札幌地区空手道連盟
- 日 時 令和3年9月12日(日) 午前9時30分より
(9時15分審判会議)
- 会 場 千歳市スポーツセンター(ダイナックスアリーナ)
千歳市真町176-2 TEL0123-22-1111
- 競技規定 (公財) 全日本空手道連盟競技規定
小学生・中学生 組手競技 団体戦・個人戦
- 競技方法 試合は(個人戦・団体戦共に)トーナメント制。指定の安全具を着用すること。
拳サポーター(赤・青)、リバーシブル及び白は不可。
ボディプロテクター、ニューメンホー(V・VI・VII)。
男子は、ファールカップ(小学1～3年生は、指導者・保護者の判断)着用。
シンガード、インステップガードは着用とする。
マイ帯、赤青ひもも可とする。
【団体戦】
オーダーは自由とする(毎試合提出)3回戦からは勝敗が決まり次第終了とする。
- 審判員 北海道空手道連盟公認審判員

競技種目

自 由 組 手		
団体戦	小学生1～2年男子の部	1チーム3名 (2人でも可)
	小学生3～4年男子の部	
	小学生5～6年男子の部	
	中学生男子の部	
	小学生1～2年女子の部	1チーム3名 (2人でも可)
	小学生3～4年女子の部	
	小学生5～6年女子の部	
	中学生女子の部	
個人戦	小学生1～2年男子の部	
	小学生3～4年男子の部	
	小学生5～6年男子の部	
	中学生男子の部	
	小学生1～2年女子の部	
	小学生3～4年女子の部	
	小学生5～6年女子の部	
	中学生女子の部	

- 参加資格 北海道スポーツ少年団登録団体
団体戦チーム 1団体制限なし
1団体最低1チームは参加の事
個人戦 1団体制限なし
- 参 加 料 (団体戦) 1チーム 4,500円 (個人戦) 1人 1,500円

振込み先

北洋銀行 月寒中央支店
口座番号 4168972
北海道スポーツ少年団空手道専門部
事務局長 長谷川航三

申し込み 令和3年8月9日（月）～8月17日（火）17時まで 締め切り厳守。
申込書と同時に参加者名簿表も送ってください。（座席表作成のため）
申込書は下記のURLよりダウンロードをお願いします。
<http://karate-hokkaido.jp/shonendan/>
指定申込書に入力のうち下記のアドレスへ送信してください。
E-mail：shonendan@karate-hokkaido.jp
件名に例：【〇×少年団】少年団大会申込みご記載下さい。
参加料は下記口座へ申し込み締め切りまでに振り込んで下さい。
※必ず申込者に振込時のご依頼人名を記入をすること。

連絡先 事務局 080-5591-4697（長谷川）

抽選会 締め切り後PCにて事務局にて行う。

- 注意事項
- ① 申込み後の選手変更は認めない。
 - ② 空手着の左胸に所属団体名を明記すること。
 - ③ 各選手は必ず傷害保険に加入していること。
 - ④ 競技中に障害を受けた場合、応急手当の他責任を持たない。
 - ⑤ 組手競技安全具（連盟が指定する用具を使用すること）
 - ⑥ 参加団体は、1人以上の審判員を出すこと。
 - ⑦ 参加団体は、補助役員を出すこと。

競技に際しての感染拡大防止ガイドライン

※原則無観客（全空連の要請）ですが、選手1名に監督・コーチ1名、保護者2名までとします（厳守）。

ソーシャルディスタンスのため会場の席は、全席の半分のみを使用です。

（参加団体ごとに座席指定を郵送します）駐車券は発行しません。

※感染拡大の状況によっては、大会を中止の場合もあります。

※開場前に敷地内で待機する際は、密にならないよう間隔を確保すること。

※大会関係者及び大会参加者の検温を実施するため受付を設けます。

（受付スタッフはマスク着用・フェースシールド併用の事）

（検温の結果熱が37.5℃以上の者は、入場はお断りします）

※団体責任者は、選手・監督・コーチ・保護者等の参加者連絡票を提出すること（氏名・団体名・連絡先等）

※競技場・練習場の入出の場合は、必ず設置してあるアルコール消毒を徹底すること。

※トイレでの手洗いを徹底すること。

※ソーシャルディスタンスの確保。

審判について

※審判は全員マスクを着用すること。主審はコールをするのでマスクを外しフェースシールドを着用のこと。

※副審は旗を持つときは必ず支給されたゴム手袋を着用すること。

※審判会議等の打合せは、十分な距離を取り、密にならないよう行う。

※手洗い・手指消毒の徹底。

選手・監督・コーチについて

※監督・コーチは必ずマスクを着用すること。

※監督・コーチは大きな声で指導しない事。（試合中は無言とする）

※選手はメンホーの口元の内側に、シールドを付けること。

※選手はメンホーを着用以外は、マスクを着用すること。（メンホー着用時はマスクを外してよい）

※選手は試合用の安全具（メンホー、拳サポーター、ボディープロテクター、帯等の共有は認めない）。

※選手は組手競技中、接触・飛沫感染を配慮し、極力気合を出さないよう注意。

※選手監督・コーチは競技場・練習場以外は、裸足では歩かない事。（必ず履物を着用すること）

※大会を通じて、握手、ハイタッチ、ハグなどは行わない事。

※手洗い・手指消毒の徹底。

保護者（応援者）について

※2階の観客席から競技場には絶対降りないこと。

※観客席は×印がはってある座席には座らないこと。

※選手練習場には入らないこと。

※必ずマスクを着用すること。

※大きな声を出さないこと。

※手洗い・手指消毒の徹底。